

なんつうごどで、今度帰つてぐ時、猿は餅入ったまま白背負つて、娘ど一緒に帰つてつた  
だど。

したら途中中川の淵まで来たたら、きれいな桃の花が咲いっただど。んだら娘が、

「ああ、何だつてきれいな花だごどお、あれ取つてもらんにえべがあ」

つっただど。

「あ、ほんなごどわけねえわい、取つてくれっからんじやあ」

なつて言つて、サササーと白背負つたまま猿登つてつて、

「これがあ」

つっただど。したら、

「いやもうちいっと上のがな」

つて。

「これがあ」